

いちごの夜冷育苗による花成促進について

1. 試験のねらい

女峰の普及とともに、夜冷育苗等を利用した早期出荷の傾向が高まってきていることから、安定した早期出荷技術を確立するため、夜冷育苗での処理時期と保温時期及び本ぼでの施肥量について検討した。

2. 試験方法

- (1) 処理時期と保温時期が開花、収量に及ぼす影響：処理時期と保温時期は表-1・2のとおり。
- (2) 本ぼでの施肥量と保温時期が開花、収量に及ぼす影響：施肥量と保温時期は表-3のとおりで、夜冷処理時期は8月20日とした。

各試験とも夜冷処理は1日16時間の低温処理（10℃一定）で行い、処理期間は花芽分化期までとした。

3. 試験結果及び考察

- (1) 頂花房の開花は8月20日処理より8月5日処理で約10日早まったが、保温時期の差はほとんど認められず、また、えき花房の開花も8月20日処理・9月25日保温が12月下旬と遅れたほかは11月下旬開花となり、処理間差は少なかった。着花数は処理時期が早く、しかも早期保温ほど増加する傾向がみられたが、えき花房の発生は保温時期に関係なく早期処理で減少した。

収穫始期は開花の早かった8月5日処理・9月25日保温が11月7日と最も早く、8月20日処理は11月26日であった。収量は8月5日処理・10月5日保温が最も多収となったが、早期及び総収量とも8月20日より5日処理で、また、同一処理期間では9月25日より10月5日保温で増収した。なお、1果重は収穫期の早い処理区ほど小さかった。

- (2) 施肥量による頂花房の開花への影響はあまり認められなかったが、早期保温でやや早まる傾向がみられた。えき花房の開花は10月5日及び15日保温では施肥量に関係なく同時期であったのに対し、9月25日保温では0.5kg施用が12月3日、1.5kgでは1月1日開花となり、施肥量の多少が開花の早晩に大きな影響を与えた。着花数（頂花房+えき花房）及びえき花房発生数は処理間の差は少なかった。収穫始期は早期保温ほど早まったが、施肥量の影響はまったく認められなかった。早期収量（12月まで）は0.5kg・10月5日保温、1.5kg・10月15日保温でやや多収となったが、総収量は施肥量が少なくしかも遅い保温時期で増収した。

4. 成果の要約

8月上旬処理によって11月10日前後まで収穫期を早めてもほぼ連続生産が可能で、しかも増収効果の高いことが明らかとなったが、この場合保温時期は10月上旬と考えられた。

また、8月中旬処理の場合は、本ぼでの窒素施用量を少なくし、保温をえき花房分化後の10月5～15日に行うことが、早期収量の確保と生産の安定につながるものと思われた。

（担当者 栃木分場 植木正明）

表-1 処理及び保温時期が開花に及ぼす影響

処 理	保 温	開花始期(月日)			着 花 数		えき花房
		頂花房	えきA	えきB	頂花房	えき花房	発 生 数
8.5~8.31	9.25	10.10	11.28	12.9	22.0	44.0	1.5
	10.5	12	26	11.29	18.8	33.8	1.5
8.20~9.10	9.25	21	12.24	1.18	14.5	34.3	1.9
	10.5	22	11.25	12.17	13.5	33.4	1.9

注. 第1えき花房のうち早く発生した花房をAとし、えき花房着花数はA+B。

表-2 収穫始期と月別収量の推移

処 理	保 温	収 穫 始 期	月 別 収 量 (g/株)					計	1果重 (g)
			11	12	1	2	3		
8.5~8.31	9.25	11.7	87	61	27	103	109	387	11.8
	10.5	11	72	66	51	116	101	406	12.8
8.20~9.10	9.25	26	14	80	54	47	128	323	13.3
	10.5	26	14	93	72	93	83	355	13.3

表-3 施肥量と保温時期が開花に及ぼす影響

処 理	保 温	開花始期(月日)			着 花 数		えき花房
		頂花房	えきA	えきB	頂花房	えき花房	発 生 数
0.5	9.25	10.21	12.3	1.4	16.3	30.9	2.0
	10.5	22	11.26	12.12	13.6	33.1	2.0
	15	25	25	5	13.9	32.2	2.0
1.5	9.25	20	1.1	1.26	14.8	30.6	2.0
	10.5	21	11.25	12.3	15.7	34.8	1.9
	15	23	27	10	13.9	31.9	1.9

注. 窒素以外の施用量は、リン酸が窒素の1.5倍、カリは同量。

表-4 収穫始期と月別収量の推移

処 理	保 温	収 穫 始 期	月 別 収 量 (g/株)					計	1果重 (g)
			11	12	1	2	3		
0.5	9.25	11.23	20	85	45	42	113	305	13.0
	10.5	25	26	82	66	124	68	366	12.9
	15	30	5	90	66	153	73	387	13.8
1.5	9.25	22	23	76	34	24	90	251	12.6
	10.5	28	15	86	72	112	70	355	12.6
	15	29	11	96	56	129	85	377	13.7